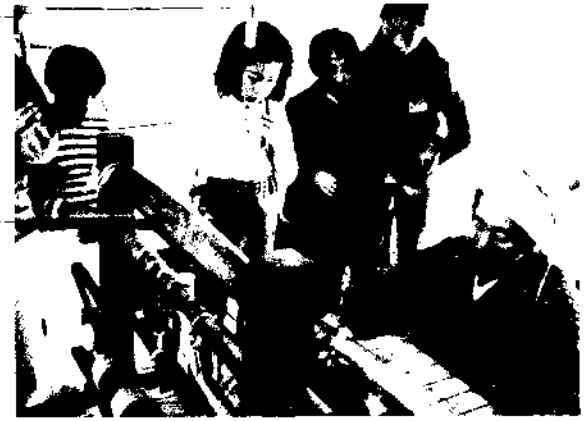
郷土芸能パレード
しし踊のほか、田植踊、神楽、虎舞、さんさ踊などでにぎわった。（駅前通り）

カメラの目

はたおり
トンカラリ、トンカラリ手さばきも、あざやかにすばらしいものを織りあげる。（センターホワイエ）



乗馬コーナー
女性が乗ったのは、この人が初めて……楽しいひとときを満喫（馬場）

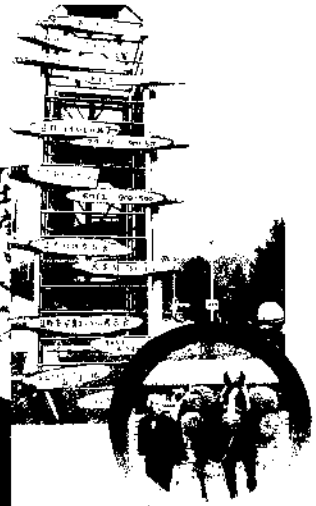
遠野色かもしだされた
岩手のふるさとまつり

観光ナビゲーション　メ　うらい文句一の優秀作に、「高原が呼ぶ、民話がささやく、みちのく遠野」とうたわれています。

遠野の良さを地元市民らもちろん、全国の人たちに知ってもらおうと「岩手のふるさとまつり」が催されましたが、十月二十五日から三十日の三日間、市民センターを中心に行なわれ、連日たくさんの人でにぎわいました。「県内外から訪れた観光客を含め約二万人が来場を呼び」しました。

郷土芸能、書き展、遠野民俗園、郷土芸能大会の見どころを彩り催しで、遠野色がかもしだされました。うまいもの横丁や、市内有志出品の百十余点の「珍品」展示、だるま日行列は、珍しがられました。カメラは、まつりの一コマを追いかけました。

うまいもの横丁
カネナリ、だんご、けいらん、いちこあめなどの郷土色豊かな食べ物が人気をよんだ。（市民センター前広場）



くふうこらした
催しの表示

珍しいだちんづけ